

100/1000BASE-T1 MediaConverter



1000BASE-T1 MediaConverterは、1000Base-T1と1000Base-T (RJ-45) のメディア・コンバータで Marvell 88Q2112 A2 PHYを使用しています。また、100Base-T1と100Base-TXの変換にも対応しています。

特徴

- ✓ 100/1000Base-T1 (1ポート)
- ✓ Marvell 88Q2112 A2 PHY
- ✓ 100/1000Base-T1 全二重、アンシールド・ツイストペア・ケーブル:
- ✓ 100Base-TX/1000Base-T イーサネット・ケーブル: RJ-45 コネクタ
- ✓ 電源用のオートモーティブ Tyco MQS コネクタ
- ✓ マスタ/スレーブの設定: DIPスイッチ
- ✓ 100/1000 Mbit/s 切り替え: DIPスイッチ
- ✓ 頑丈なスチールケース
- ✓ 電源: 6.5/16 VDC (12 VDC)
- ✓ 消費電力: 2 ワット
- ✓ 寸法: 92 x 63 x 25 mm
- ✓ 重量: 250 g
- ✓ 保護等級 (IP コード) : IP 20
- ✓ 動作温度: -40 ~ +80 °C



同梱物

1000BASE-T1
MediaConverter本体



MQSソケット



100/1000Base-T1用
ツイストペアケーブル



MQS Crimp
contact

MQS Crimp
contact

圧着端子



イーサネットケーブル



バナナソケット 赤/黒
バナナピン x2



電源用ツイストペアケーブル
(赤/黒、片側端子付き)



MQS Crimp
contact

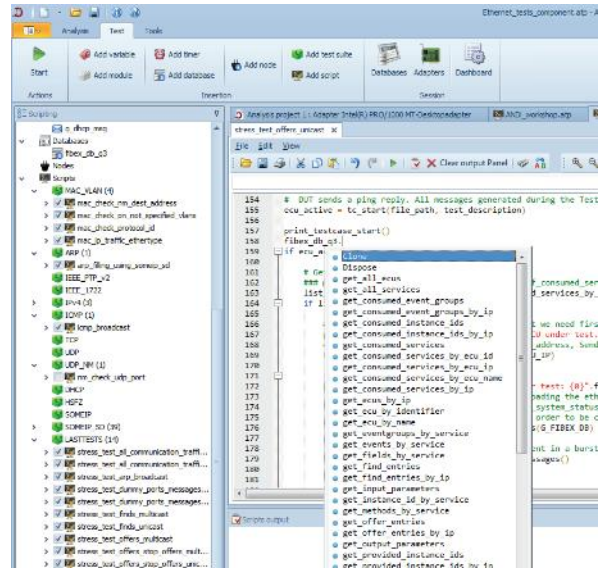
ANDiソフトウェアのご紹介

100Base-T1および1000Base-T1を搭載したシステムのテスト、シミュレーションソフトウェアです。

ANDi (Automotive Network Diagnoser) は、100Base-T1および1000Base-T1、CAN/CAN-FDを搭載したECUのテスト、およびシミュレーションソフトウェアです。

トラフィックのログおよび解析、イーサネットやCANの送受信、レスト・バス・シミュレーション (RBS) などの機能をもっています。全てのイーサネット・プロトコル、およびSOME/IP、SOME/IP-SD (サービス・ディスカバリー) に対応し、Pythonスクリプトにより柔軟な処理が可能です。

その他、トラフィック・ビューアー、トラフィック・ジェネレータ、バス送信、Pcapレコーダー、PcapファイルのIP/MAC変換などのツールも用意されています。



オーダー情報

製品名	型番
100BASE-T1 Media Converter BCM	・本体+ケーブルセット含む TE-1000
100BASE-T1 Media Converter USB	・本体+ケーブルセット含む TE-1350
100/1000BASE-T1 MediaConverter	・本体+ケーブルセット含む TE-1401-1
100/1000BASE-T1 MediaConverter MATenet	・本体 TE-1402 / ケーブルセット TE-1408
100/1000BASE-T1 MediaConverter H-MTD	・本体 TE-1403 / ケーブルセット TE-1409
ANDi Premium	・TE-1170 / アルミニウムUSBドングル TE-1715

この他のMedia Converter製品、Capture Module・タップ製品情報は弊社ウェブサイトにてご覧いただけます。

<https://www.gailogic.co.jp/ae/te/>